

# CCU ネットワーク支援センター

## ■ スタッフ

センター長 伊藤 正明  
 助教 高崎 亮宏

医師数 常勤 2名  
 併任 0名  
 非常勤 0名

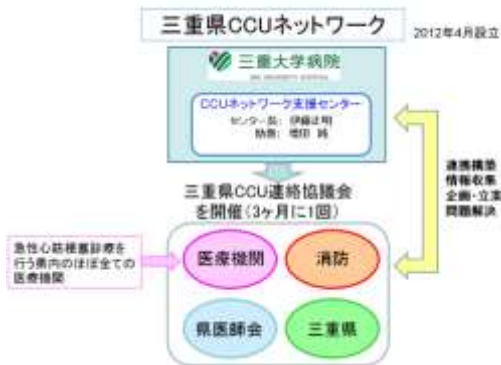
## ■ 部門の特色

三重県における急性心筋梗塞の死亡率は、下図の様に過去 25 年にわたり、男女ともに依然として全国平均より高い状態にあり、早急な改善が急務です。当 CCU ネットワーク支援センターでは、県内の各循環器救急病院・消防・行政などと協力体制をとりながら急性心筋梗塞の予後改善に向けての取り組みを行っております。

### 1. 三重県における急性心筋梗塞死亡率



### 2. 組織体制



約半年に 1 回、県内医療各機関や消防・県医師会・行政とともに三重県 CCU 連絡協議会を開催し、県内の急性心筋梗塞の診療体制についての情報共有、現状把握・問題提議を行っています。

## ■ 事業内容

### 1. 三重 ACS レジストリー

三重県内で発症した心筋梗塞症例の初期診療体制や治療内容・予後などについての情報を県全域で前向きに収集し、傾向や問題点を分析するのに役立ちます。2013 年 1 月より運用を開始し、現在県内 15 施設に参加していただき登録を行っております。2018 年は 752 例の急性冠症候群 (ACS) 症例が登録され、様々な分析・学会活動に用いられました。さらに当レジストリーデータを用いた増田純先生の論文が、Circulation Journal 誌に掲載されるに至りました。

### 2. 12 誘導心電図伝送体制の構築・運用

急性心筋梗塞は、発症から再還流療法を受けるまでの時間 (total ischemic time) を最大限短縮させる事が予後の改善に重要で、そのためには①直接カテーテル施設に搬送すること、②病院到着後速やかに再還流療法を行うことが重要です。それには救急車内から 12 誘導心電図を直接医療機関に伝送することが重要であり、津市では救命救急センターと近隣病院の協力を受けながら、病院前心電図伝送システムの運用を行っています。

### 3. 心筋梗塞後リハビリ体制の構築・運用

心筋梗塞から退院した後も、外来でリハビリ療法を継続することが、その後の心肺機能や予後の改善に有用とされています。三重大学病院をモデル病院として外来通院リハビリシステムの構築・運用を行っており、その効果についても検証しています。

### 4. 市民公開講座の開催

疾患の理解や、発症後できるだけ速やかな救急要請もしくは医療機関への受診の重要性を啓蒙するために、NPO 法人みえ循環器・腎疾患ネットワークとの共催で、県内各地で市民公開講座を開催しています。2018 年度は下記の地区で行いました。

- 2018 年 5 月 24 日 尾鷲市中央公民館
- 2018 年 5 月 27 日 三重大学講堂
- 2018 年 6 月 17 日 熊野市民会館
- 2018 年 7 月 5 日 アスト津 4 階 アストホール
- 2018 年 12 月 9 日 名張市武道交流館いきいき

## ■ 臨床研究などの実績

Rural-Urban Disparity in Emergency Care for Acute Myocardial Infarction in Japan, Jun Masuda, et al. Circ J. 2018 May 25;82(6)1666-1674

Clinical characteristics and prognosis in patients with acute myocardial infarction without any conventional risk factors for coronary artery disease.

Jun Masuda, Et al. JCS 2018


Investigation of Contributing factor for Poor TIMI Flow Grade after Primary Percutaneous Intervention for Acute Myocardial Infarction. Report from Mie ACS registry. Masaki Ishiyama, et al. JCS 2018

Impact of body mass index related to the age on prognosis for the patients with acute myocardial infarction (Report from Mie ACS Registry). Shusuke Fukuoka, et al. JCS 2018, ESC 2018

Prognostic impact of a chronic total occlusion in a non-infarct-related artery in patients with acute myocardial infarction with preserved LV function.

Hiromasa Ito, et al. ESC 2018

---

 [http://www.hosp.mie-u.ac.jp/section/bumon/ccu\\_network/](http://www.hosp.mie-u.ac.jp/section/bumon/ccu_network/)